

3月 9-15日

[イザヤ 43-44章](#)

[63番の歌](#)と祈り | 開会の言葉 (1分) [竹林直毅](#) | [田中克彦](#)



神の言葉の宝

1. 約 200 年前に書き記された預言 (10分) [田中慶一](#)

バビロンの川は「干上が」る。([イザ 44:27](#)。 [言 123-124 ページ 16-17 節](#))

キュロスという名の征服者が神の「牧者」として行動する([イザ 44:28 前半](#)。 [洞「キュロス」 7 節](#))

キュロスは神の民をエルサレムに帰らせ、都市と神殿を建て直させる。([エズ 1:1-3](#)。 [イザ 44:28 後半](#)。 [洞「キュロス」 17 節](#))

調べてみよう [イザヤ 45 章 1-4 節](#) はキュロスによってどのように実現したか。

2. 宝石を探し出す (10分) [有川聖七](#)

[イザ 44:28](#) キュロスについて、『私の牧者、私が望むことを完全に成し遂げる者』と言う。エルサレムについて、『建て直される』と言い、神殿について、『土台が据えられる』と言う。

[エホバはキュロスの自由意志をどのように尊重したか。](#)

([塔研 24.02 30 ページ 8 節](#)) 2つ目の例は、キュロスという人物に関する預言です。その人は捕囚となっていたユダヤ人を自由にし、エホバの神殿の再建を命じることになっていました。([イザ 44:26-45:4](#)) この預言を実現させたのは、ペルシャの王キュロスでした。([エズ 1:1-4](#)) エホバはご自分を崇拝していなかったキュロスを通して預言を実現させました。でも、[誰を崇拝するかに関しては自由意志を尊重し、キュロスが自分で選べるようにしました。](#)([格 21:1](#))

[今週の範囲からどんな宝石を見つけたか。](#)([上記 44:28](#)) [真の崇拝を回復させるために油そそがれたキュロスにさえエホバが崇拝の自由を許していたことは、私たちが家の方や聖書を学ばれている方々にエホバのみを崇拝するように強要できないことを教えてくれる。](#)

一方でこの情報を、気軽に [安心して聖書の勉強を始められる根拠](#)としても [用いていきたい。](#)

3. 聖書朗読 (4分) [イザ 44:9-20](#) (教励 第 10 課) [吉田忍](#)

野外奉仕に励む

4. 会話を始める [有田 優子](#) [愛込 4-3](#) [金刺 亜以子](#)

(1分) 家から家で。記念式の招待状を渡す。([愛込 レッスン 4 ポイント 3](#))

5. 会話を始める [田中 麻美子](#) [愛込 3-4](#) [福永悦子](#)

(3分) 日常生活で。知人や友人を記念式に招待する。([愛込 レッスン 3 ポイント 4](#))

6. 会話を始める [田島 マヤ](#) [愛込 6-3](#) [大谷 桜](#)

(3分) 日常生活で。記念式に出席するための休暇を上司に申し出る。([愛込 レッスン 6 ポイント 3](#))

7. 再び話し合う 竹林亜矢子 愛込 7-4 伊藤 本子

(4分) 家から家で。前回訪問した時に記念式の招待状を受け取った人に、聖書レッスンを勧める。(愛込 レッスン7ポイント4)

クリスチャンとして生活する

69 番の歌

8. 会衆の必要 (15分) 大谷 正

9. 会衆の聖書研究 (30分) 大セクション 11 の紹介, レッスン 68-69 水品 安章 | 滝 秀貞

閉会の言葉 (3分) | 137 番の歌と祈り 阿部 直生

^ (イザ 43:1-44:28) ヤコブよ、あなたを創造した方、イスラエルよ、あなたを形作った方、エホバはこう言う。「恐れてはいけない。私はあなたを救い*、あなたの名を呼んだ。あなたは私のものである。2 あなたが水の中を通るとき、私はあなたと共にいる。川を渡るとき、あなたが水にのまれることはない。火の中を歩いても、あなたは焼かれず、炎に焦がされることもない。3 私はあなたの神エホバ、イスラエルの聖なる者、あなたの救い主である。私はあなたのための贖い*としてエジプトを与え、あなたと引き換えにエチオピアとセバを与えた。4 私はあなたを貴ぶようになり、重んじ、愛した。それで、あなたの代わりに人々を与え、あなたの命と引き換えに国々を与える。5 恐れてはいけない。私はあなたと共にいる。東からあなたの子孫を連れてきて、西からあなたを集める。6 北に向かって『引き渡せ!』と言い、南に向かってこう言う。『引き留めるな。私の息子たちを遠くから、娘たちを地の果てから連れてくるように。7 彼らは皆、私の名で呼ばれており、私が自分の栄光のために創造し、形作った者たちである』。8 目があるのに見えない民、耳があるのに聞こえない民を連れ出せ。9 全ての国は1つの場所に集合し、人々は集まれ。彼ら*のうち誰がこれを告げられるか。誰が最初の事柄*を私たちに聞かせられるか。彼らに証人を出させ、自分たちの正しさを証明させてみよ。聞く者たちに、『それは真実だ!』と言わせてみよ」。10 エホバはこう宣言する。「あなたたちは私の証人である。私に仕える者であり、私が選んだのである。あなたたちが私を知り、私に信仰を持ち*、私が変わらないことを理解するために。私の前に存在するようになった*神はおらず、私の後にもいない。11 私、この私がエホバであり、ほかに救い主はいない」。12 エホバはこう宣言する。「あなたたちの中にほかの神がいなかった時に、私こそが、救うと告げ、実際に救い、そのことを知らせた。それで、あなたたちは私の証人であり、私は神である。13 また、私は常に変わらない。誰も私の手から何かを奪い取ることはできない。私が行動する時、誰が阻めるだろうか」。14 あなたたちを救う*方、イスラエルの聖なる方、エホバはこう言う。「私はあなたたちのためにバビロンに人を遣わし、全ての門のかんぬきを外す。カルデア人は自分たちの船の中で苦悩して叫ぶ。15 私はあなたたちの聖なる者エホバ、イスラエルの創造者、あなたたちの王である」。16 これはエホバの言葉である。その方は海の中に道をつくる。荒れ狂う水の中をも通る道を。17 その方は戦車と馬を引き出し、強い戦士たちから成る軍隊を引き出す。「彼らは横たわり、起き上